

各位

公益財団法人医食同源生薬研究財団

代表理事 米井 嘉一

【2023 年度シンポジウムのご案内】

食料安保を医食同源から考える

<主催>東京農業大学、公益財団法人医食同源生薬研究財団 <協賛>東京農業大学 総合研究所 稲・コメ・ごはん部会

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。現在、ロシアによるウクライナ侵攻や円安の影響により、食料や肥料、飼料の歴史的な高騰、高止まりが続いています。このような中、先日政府が公表した令和4年度食料・農業・農村白書において、初めて「食料安全保障」が巻頭で大きく取り上げられました。

このようにかつてないほどの国産農産物に関する注目が集まるなか、各々の立場でいま何を成すべきかを問うべく「食料安保と医食同源」をテーマに、当財団と東京農業大学がシンポジウムを共催します（東京農業大学総合研究所「稲・コメ・ごはん部会」協賛）。昨年動き出した「みどりの食料システム戦略」や国産農産物生産の重要性、更に医食同源との関わりについて専門家による講演を行います。

ご多忙とは存じますが、是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

<日 時>7月13日(木)14時30分～16時30分（受付開始：14時00分～）

※シンポジウム終了後、1階カフェにて懇親会を開催します(参加費4000円、17時00分～19時00分。シンポジウムのみ参加は無料)。ご参加希望の方は、受付フォームにてお知らせください(参加人数によりお断りする場合がございます)。

<開催方法>「会場」および「WEB(会場発表の中継)」にて同時発表いたします。ご都合の良い方をお選びください。「WEB」でお申込みいただいた方には、視聴用URLを後日お送りいたします。

<会場>東京農業大学 世田谷キャンパス 国際センター2階ホール
(住所：東京都世田谷区桜丘1-1-1)

<登壇者>・農林水産省 農産局農業環境対策課 佐藤夏人課長
・東京農業大学 応用生物科学部農芸化学科 山本祐司教授
・公益財団法人医食同源生薬研究財団 米井嘉一代表理事、雑賀慶二名誉会長

<お申込み>7月7日(金)までに受付フォーム([ココ](#)をクリック)よりお申し込みください。右記QRコードからもお申込みいただけます。



(本件に関するお問い合わせ先)

医食同源生薬研究財団 事務局

電話 03-4334-8668 e-mail:office@isyokudogen-fnd.jp